

NRI

SI市場におけるNRIの強み

取締役社長 藤沼彰久

株式会社 野村総合研究所

2002年7月

■ 日本のIT産業とSI市場

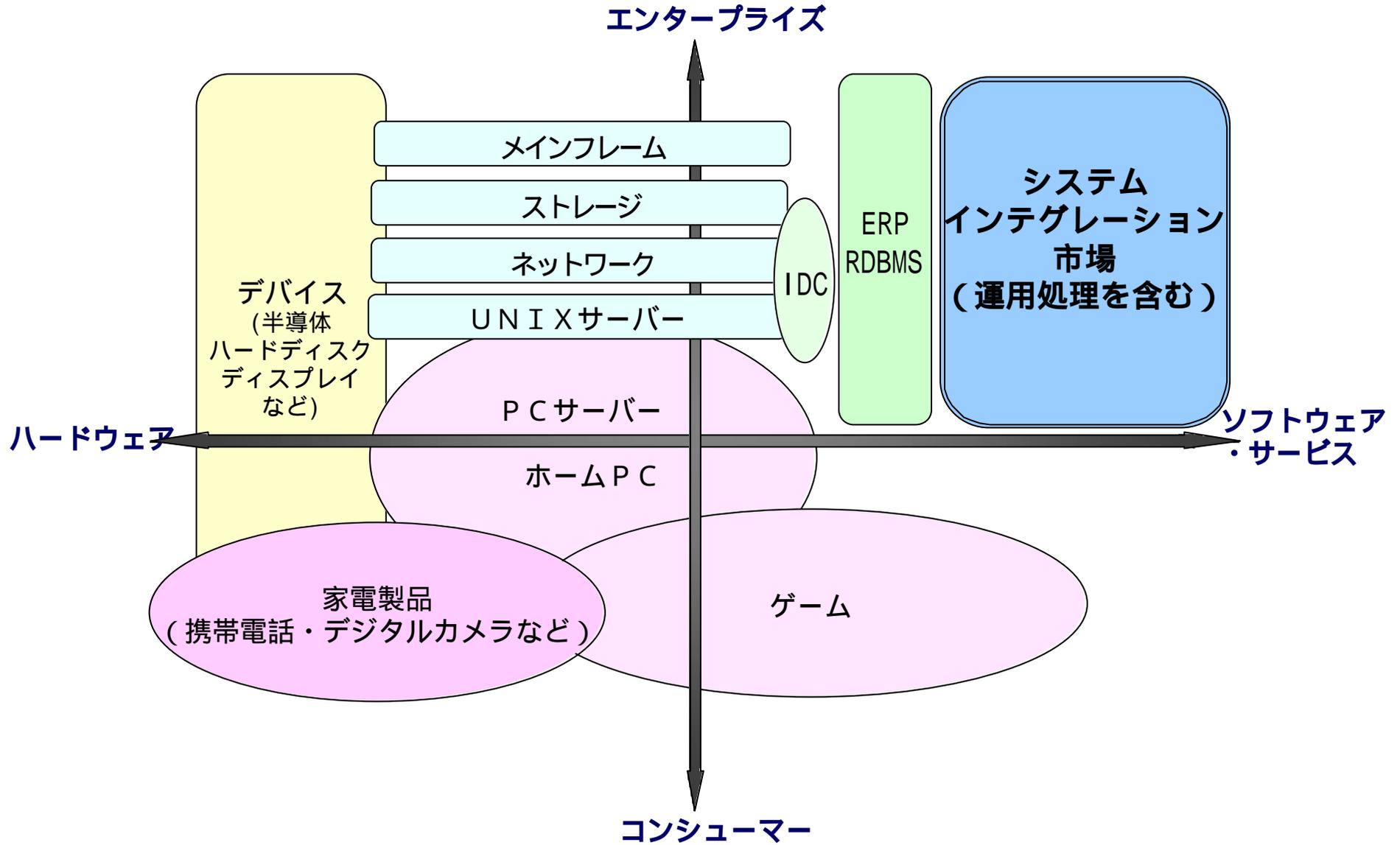
- (1) IT産業とSI市場の位置付け
- (2) SI市場の構造
- (3) 主要SI企業

■ NRIの強み

- (1) 問題発見から問題解決までの総合力
- (2) 傑出した人材の厚み
- (3) 2つのビジネスモデル
- (4) まとめる力
- (5) 運用効率・機能拡張を意識した設計
- (6) 先進性と成熟度の見極め
- (7) お客様の将来を見据えたR&D
- (8) 基盤技術の重視
- (9) 外部リソースの活用

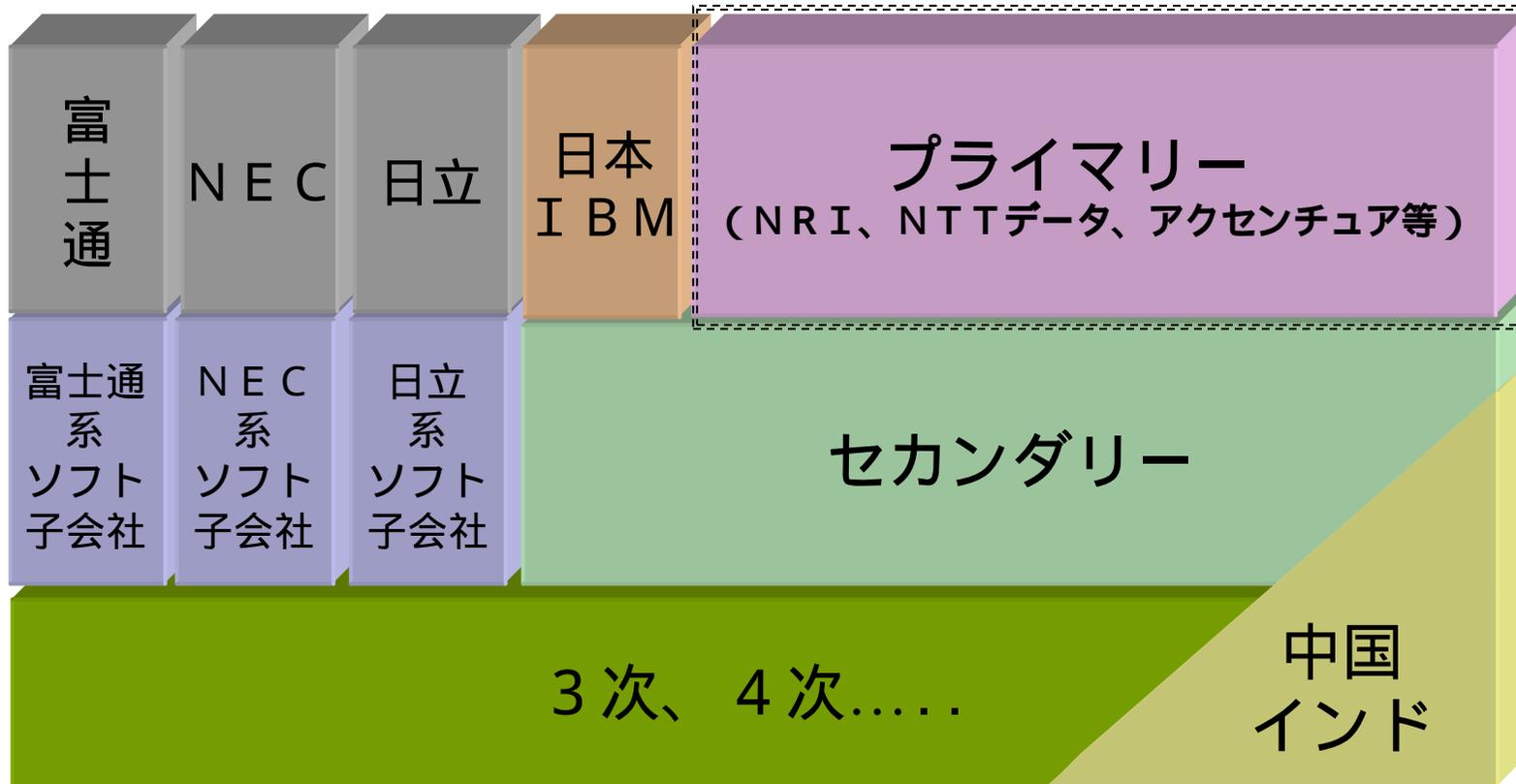
■ 今後の注力分野

■ コーポレート・ガバナンスの強化



ハード・ベンダー

システム・インテグレーター



NRI 主要 S I 企業

会社名	時価総額	前期 (2002年3月期) 業績 (10億円)					
	6月28日 (10億円)	売上高	営業利益	営業利益率 (%)	当期 純利益	ROA (%)	ROE (%)
日立製作所 (ハト*も含む連結全社)	2,587	7,993	-117	-1.5	-483	-5.5	-18.7
富士通 (ハト*も含む連結全社)	1,674	5,006	-74	-1.5	-382	-3.2	-37.0
NEC (ハト*も含む連結全社)	1,381	5,101	-55	-1.1	-312	-9.4	-42.2
NTTデータ	1,346	801	59	7.4	26	4.3	6.6
野村総合研究所	742	236	30	12.8	22	11.2	12.4
日本オラクル 注1	655	87	31	36.3	18	31.6	24.8
トレンドマイクロ 注2	443	31	9	30.3	2	17.5	8.5
CSK	319	423	15	3.6	14	1.5	15.8
伊藤忠テクノサイエンス(CTC)	283	345	21	6.3	12	12.4	13.2
日立ソフトウェアエンジニアリング	267	207	13	6.5	7	7.2	6.5
オービック	259	39	9	23.7	5	12.7	8.5
NECソフト	259	93	9	9.7	4	13.1	11.5
住商情報システム	196	69	8	11.6	4	11.7	7.0
ネットワンシステムズ	183	79	7	8.9	3	12.7	12.8
富士ソフトABC	181	112	11	10.2	6	11.0	10.8
日立情報システムズ	167	139	7	5.6	4	8.1	8.2
富士通サポートアンドサービス	161	221	11	5.0	4	8.5	11.1
電通国際情報サービス	150	72	5	7.4	2	10.7	8.6
TIS	149	146	8	6.0	3	6.7	6.2
日本システムディベロップメント	116	41	7	16.8	3	17.2	12.1

5,000
億円
以上

2,500
億円
以上

(注1)2001年5月期

(注2)2001年12月期

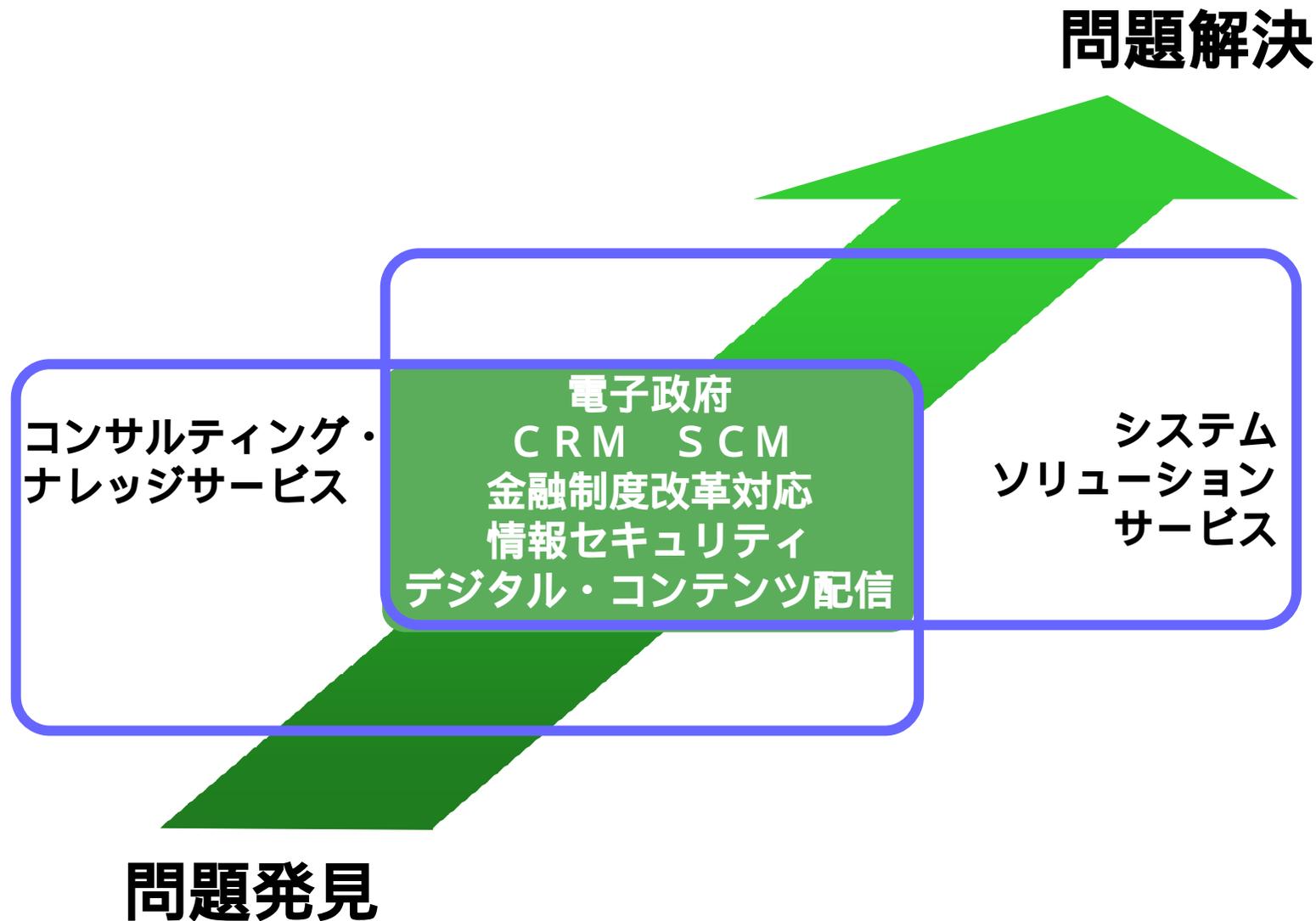
5

パッケージソフトウェア・ベンダー

野村総合研究所
Nomura Research Institute

この資料は、投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

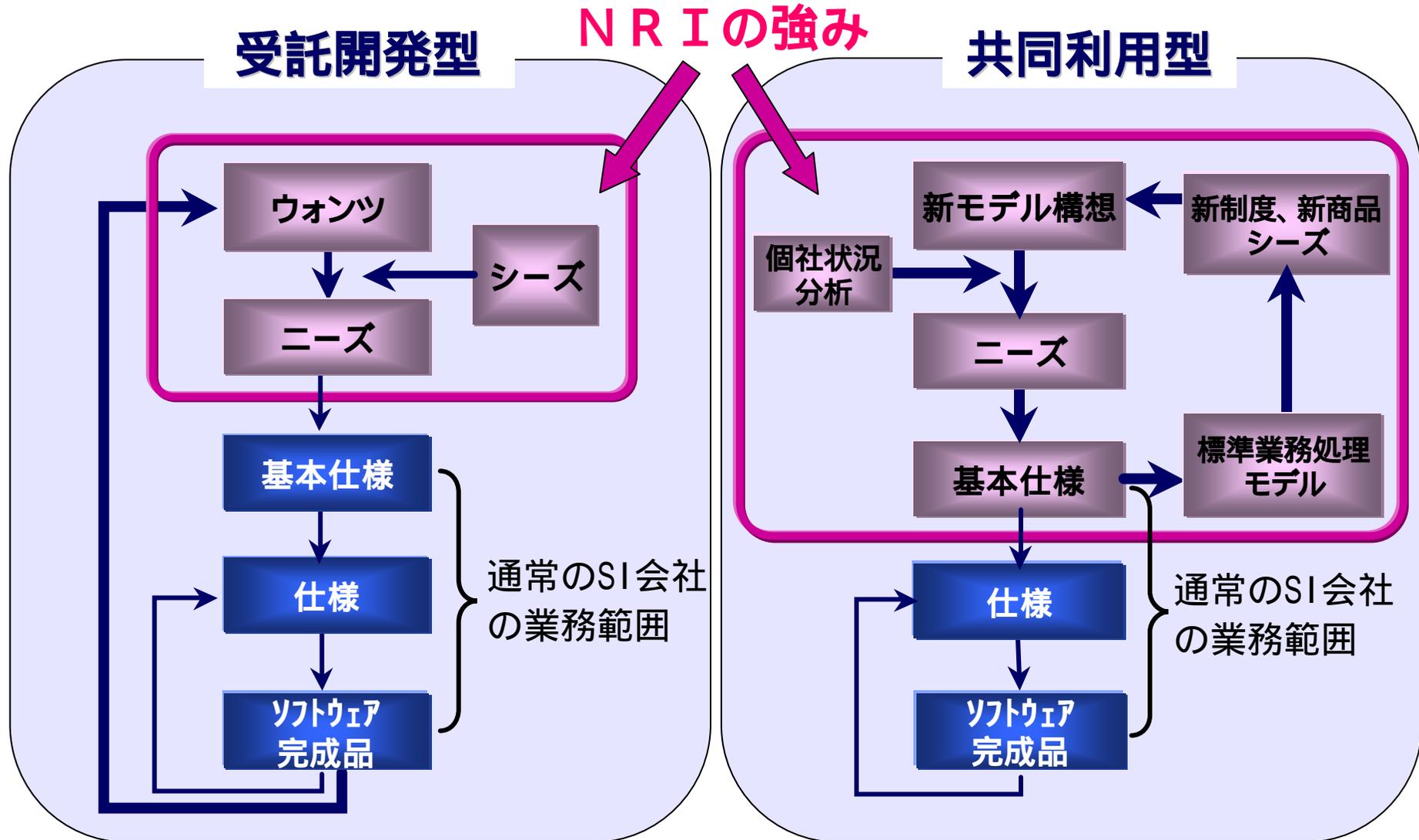
Copyright(C) Nomura Research Institute, Ltd.



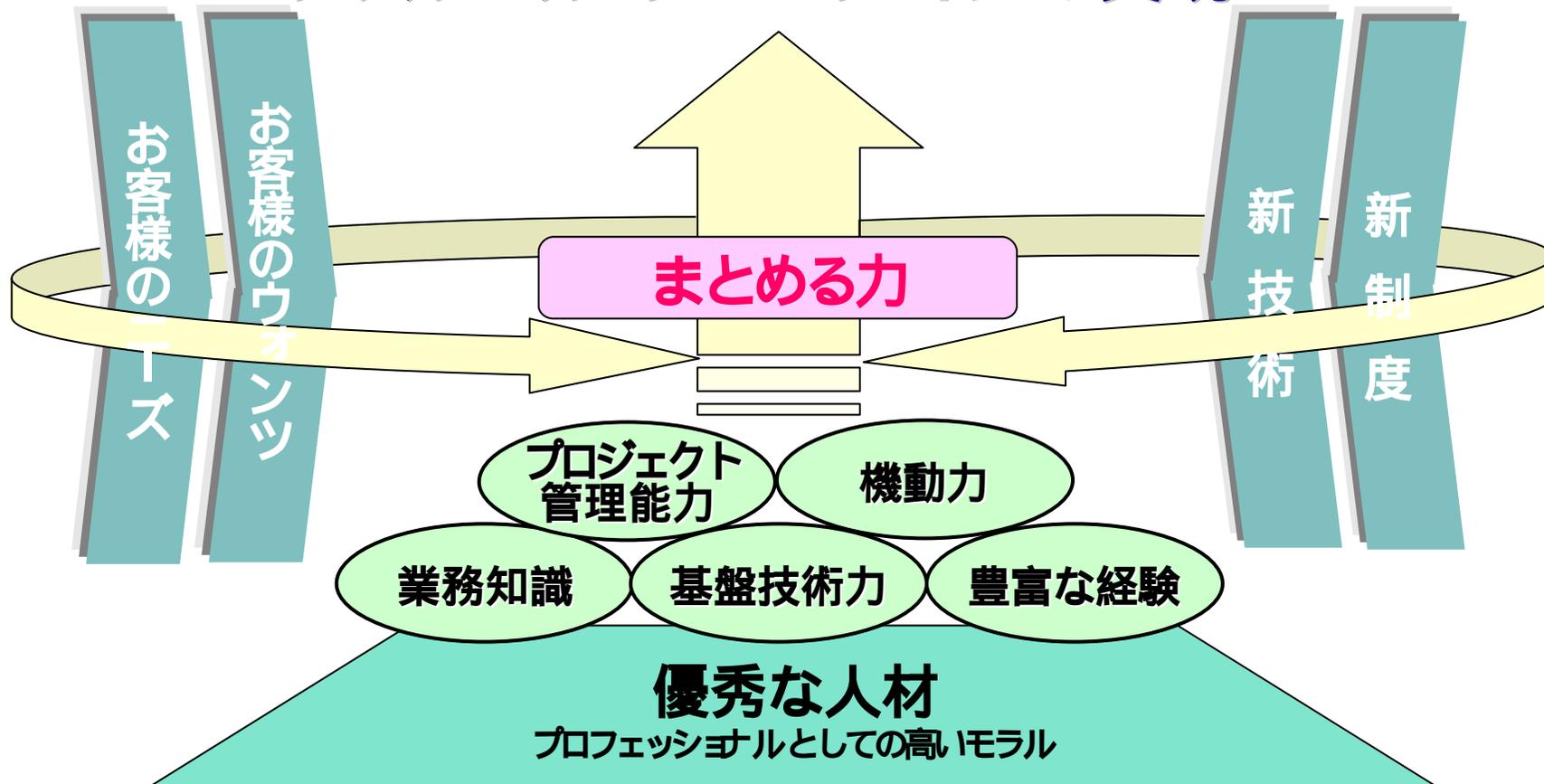
有資格者比率の他社比較

	NRI	NTTデータ	日立ソフト	TIS	日立情報
システムアナリスト	1	5	4	2	3
システム監査技術者	1	5	3	4	2
プロジェクトマネジャー	2	5	3	1	4
アプリケーションエンジニア	1	5	2	4	3
システム運用管理エンジニア	1	5	4	2	3
ネットワークスペシャリスト	1	4	3	2	5
上級システムアドミニストレータ	2	4	3	5	1
データベーススペシャリスト	1	4	3	2	5

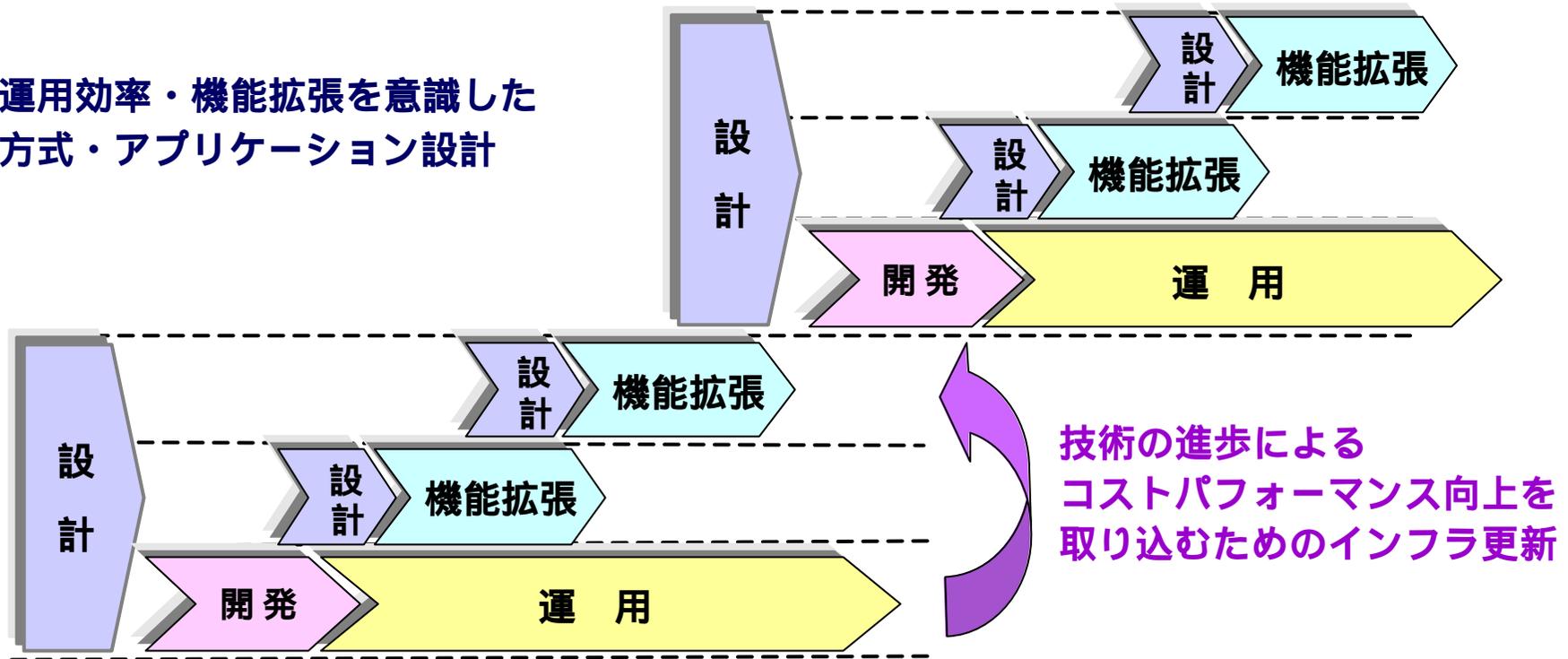
- (注)
1. 資格保有者 / 全従業員 (%) のランキング
 2. 従業員数は単体ベース、2001年3月末の数値を利用
 3. 資格保有者数は「コンピュータピア」2001年9月号、全従業員数は「会社四季報」調べ



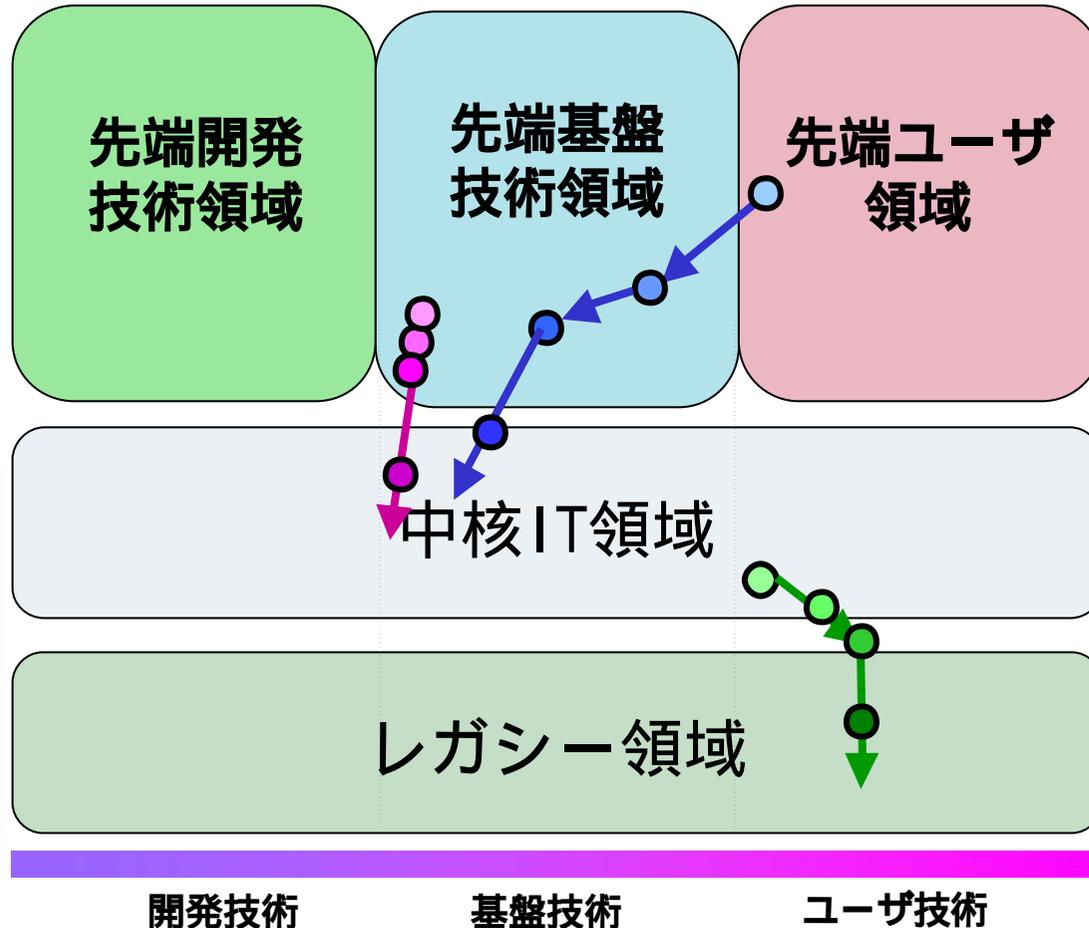
『最適』な
システムソリューションの実現



運用効率・機能拡張を意識した
方式・アプリケーション設計

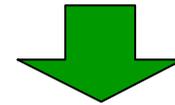


先端技術

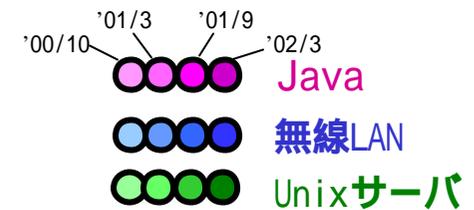


成熟技術

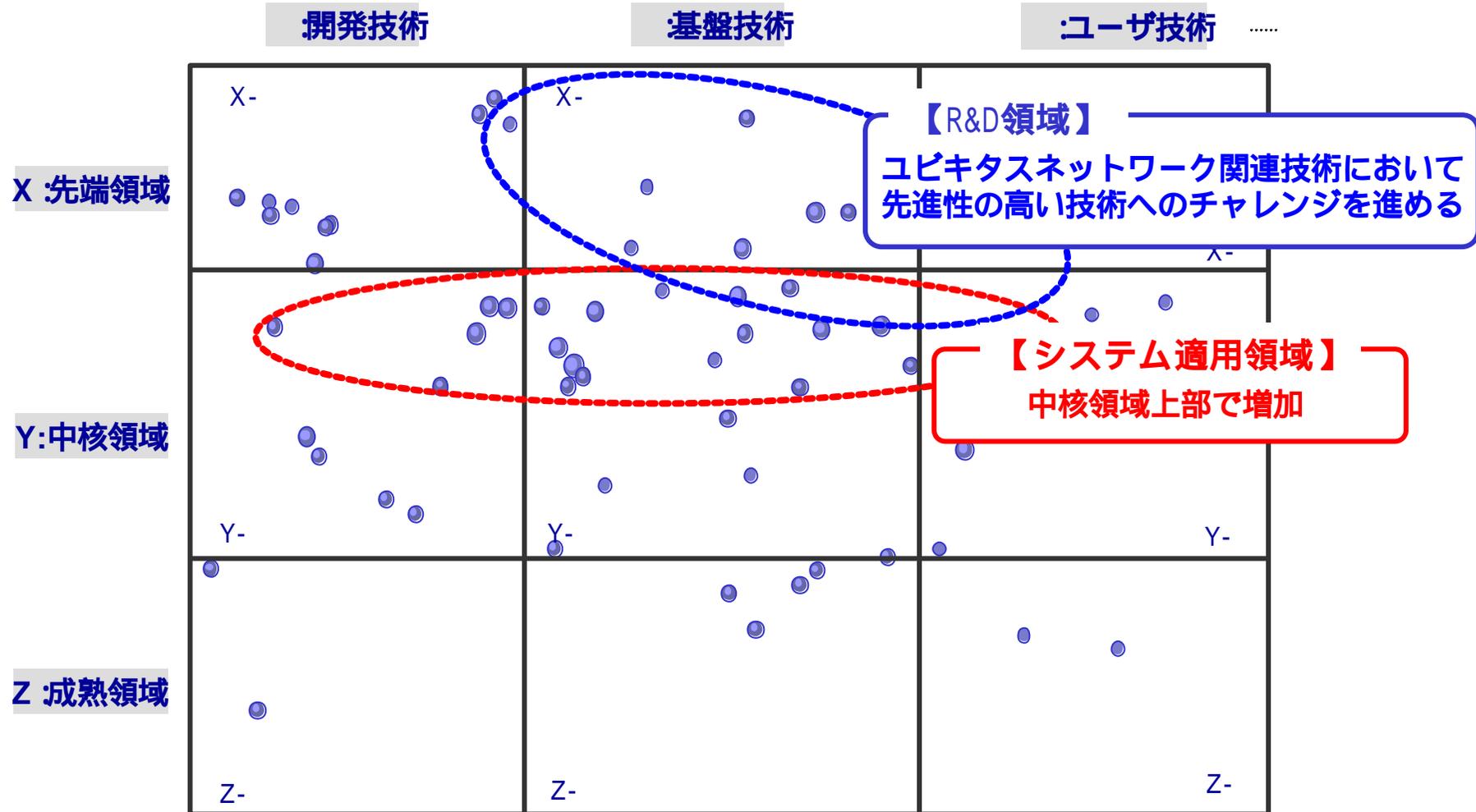
新技術の
リサーチと評価



お客様のシステムへの
導入は
『普及が見込まれ』
かつ
『信頼性も高い』
中核IT領域の技術



NRI NRIの強み：お客様の将来を見据えたR&D



● 2001年9月～2002年2月にNRIで手掛けた技術のプロット

システム開発力を強化するために必要な仕組み

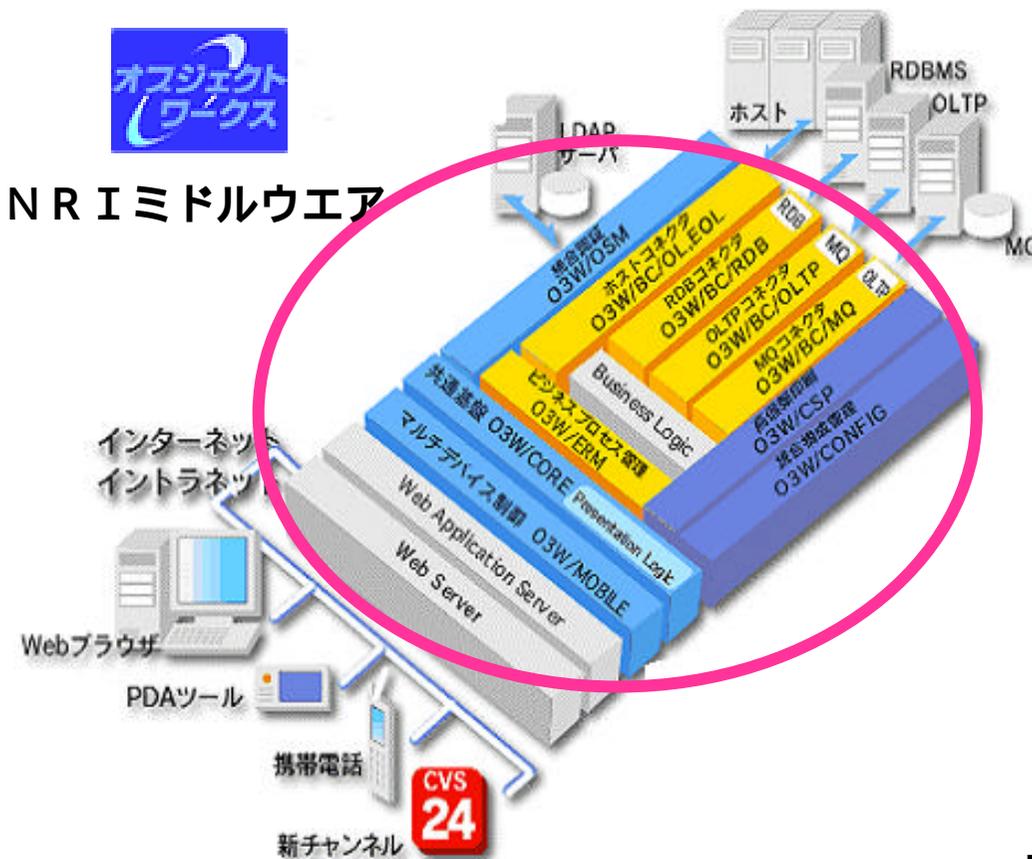
マルチベンダー対応

新技術への素早い対応

信頼性や接続性の担保

NRIのミドルウェアとして『オブジェクトワークス』を開発

顧客ニーズに合わせてカスタマイズ



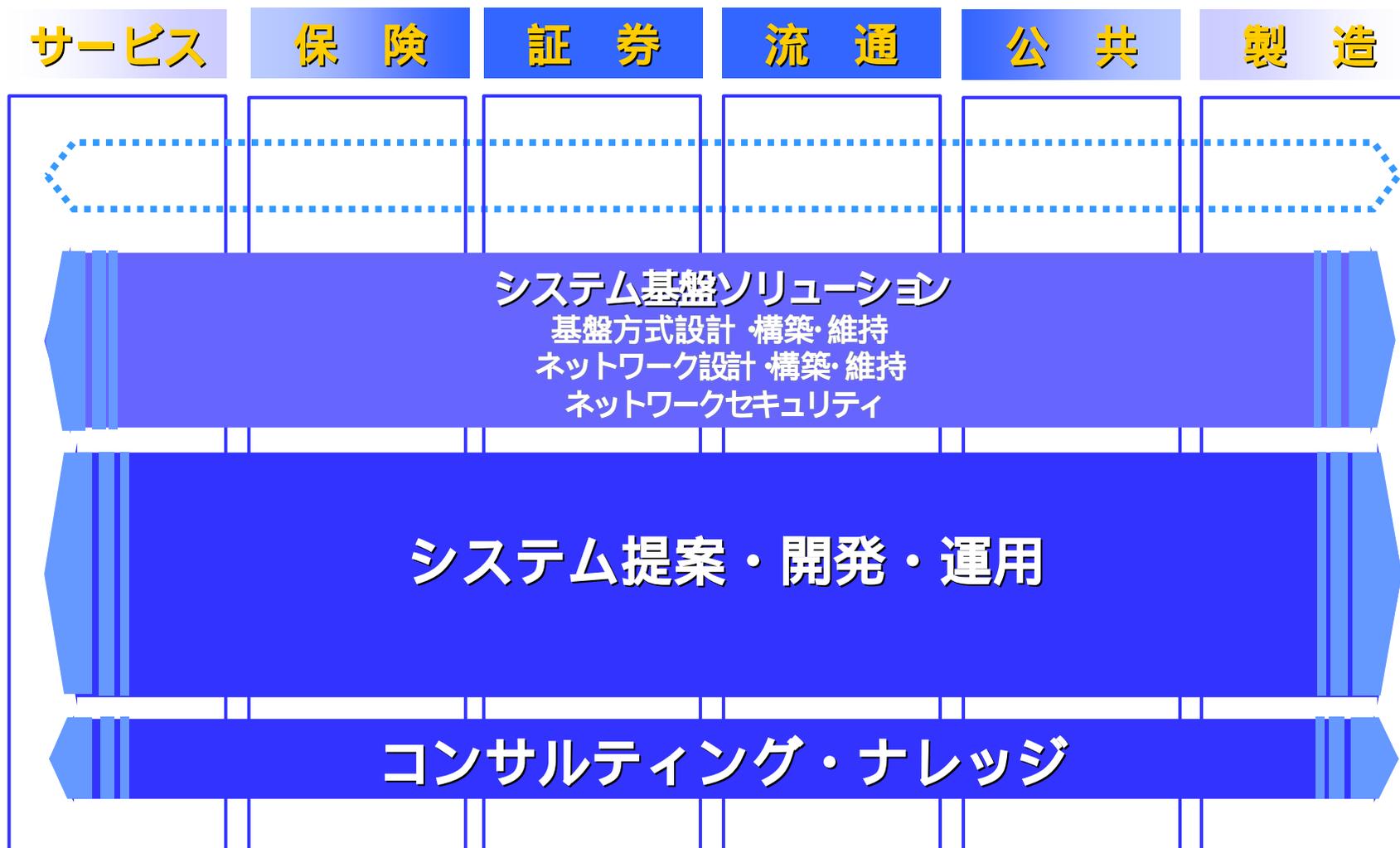
協力会社(約300社・6,000人)の組織化・グループ化

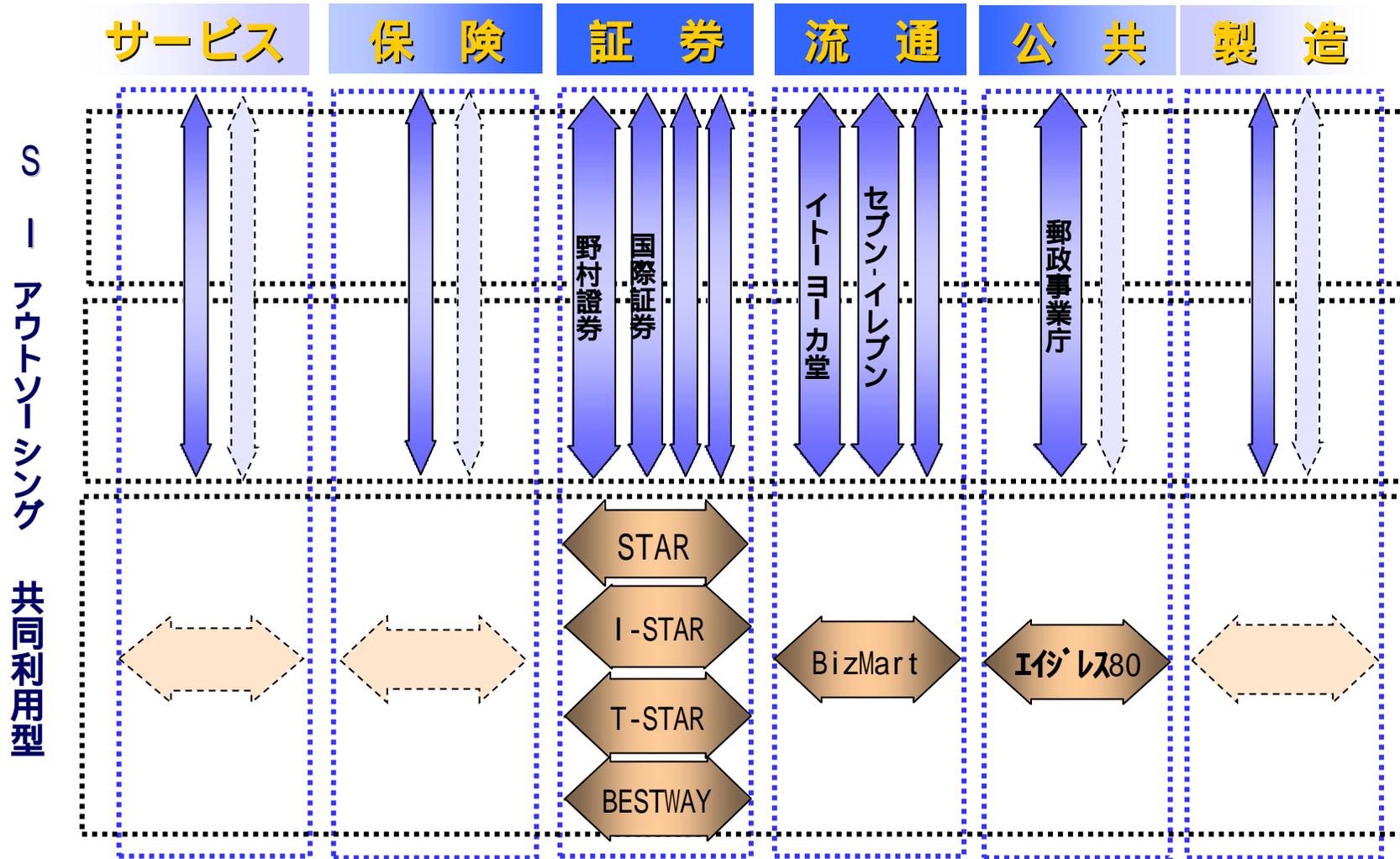
- コア・パートナー型（20社程度への絞込み）
- 専門技術特化型

中国オフショア開発の活用：『ブリッジ』チームによる立ち上げ

- 中国側協力会社5社（上海2社、北京2社、大連1社）
- 現地開発体制：230名（2002年3月）
- 日本語・中国語可能で、日中間を柔軟に移動できるSEを、NRI・現地中国企業の両方でそれぞれ雇用し、『ブリッジ』チームとして組織化、両国の開発現場に投入

NRI 今後の注力分野





(注) 『証券』には、資産運用会社等も含む

■ 取締役会の改革

取締役数の削減 : 23名 14名

取締役任期の短縮 : 2年 1年

執行役員制度の導入 : 経営と執行の分離

社外取締役の招聘 : 武田 國男 氏

(武田薬品工業株式会社取締役社長)

■ 監査役会の強化

監査役室の設置

社外監査役の招聘 : 泉谷 裕 氏

(株式会社村田製作所取締役副社長)

本資料は、2002年3月期の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。本資料は2002年6月26日現在のデータに基づき作成されております。本資料のいかなる部分も一切の権利は野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。